



「ふ行」の天草方言 「天草方言集 鶴田 功著」

- ふ 古語【符】 運 destiny 天の巡り合わせ《日ポ》 「符ノ良か」
 ぶ【歩】 rate 割合 割り前 取り分 「歩ノ悪か」 割が悪い
 ぶあいそ【無愛想】 愛 嬌がない 愛想が悪い《京》
 ふあんない【無案内】 様子をよく知らない
ふあんびゃー ふあんべー【不塩梅】 具合が悪い 不都合
 ふいきん【布巾】 食器類を拭く布 《日ポ》
 ふいになる 役立たなくなる 努力が無駄になる
 ふう ふうむし〈椿象〉 亀虫 カメムシ科の昆虫
 ぶー ぶぶ 水 (幼児語)
 …ふう …の感じ 風合い 感触 似たもの 「そいふう」
ふー (幼児語) 食う eat 食べる 「パンふう」《高浜》
 ふうがか【風雅】 ②風変わりだ 変だ
ふうがじん〈風雅人〉 偏屈人 変わり者 頑固者
 ふうがな【風雅】 ②一風変わった 妙な
 ふうかぶり【頬被り】 頬を覆う〔ほ〕の転音
 ふうげた ふうたん 近世語【頬桁】 頬骨 頬 cheek
 ふうけとる【惚ける】 惚けている 夢中になる
 ふうじゃー ふうでー【放題】 勝手気まま 放埒 不躰
 ふうずき〈酸漿〉 ナス科の多年草 〔ほ〕の転音
 ふうたい【風袋】《京》 ふうてー 軽量時の容器の重さ
 プータロー【無頭路】 無就労者《台湾語》
 ふうちゃー ふうてー【風体】 風貌 外観 形振り 体つき
 ふうは(っ)なか【風采】 格好が悪い 無様だ
 ふうばっちょ ぶばっちょ〈頬張れ〉 お多福風邪〔ほ〕の転音
 ふうばる【頬張る】 口一杯に食べ物を入れる〔ほ〕の転音
 ふうびんた ふうべた 近世語【頬桁】 頬骨 頬 cheek 《日ポ》
 ふうらいぼう【風来坊】 安定せず気紛れな人
 ふうわらしゅう ふんわりと 柔らかく膨らんで
 フェラチオ 《ラテン語》 fellatio ペニスを口で愛撫する行為 尺八
 ぶえん 古語【無塩】 塩分を含まない鮮魚《日ポ》
 ぶえんずし【無塩鮓】 魚肉を入れた鮓
 ふかか ふきゃー《京》 ふけー【深い】 deep
 ふかす〈蒸かす〉 蒸す steam 蒸気を通す
 ふかづめ〈深爪〉 爪を短めに深く切る《京》
 ふかで【深手】 ふかぶち 重傷 痛手
 ぶかぶか 着物が大きくて緩い
 ぶかぶか 水に浮いている様子

ふかぶちーはまる 進退窮まる 抜き差しならない状態になる
ふかり【深み】 水の深いところ
ふぎ【不義】 不義密通 不倫 **immorality** 道に外れた行為 《日ポ》
ふきおろし【吹き下ろし】 高い山から強い風が吹く
ふきかぶる ふっかぶる〈吹き被る〉 沸騰して噴きこぼれる
ふきさらし【吹き曝し】 遮蔽物がなく風が吹くままの状態
ぶきっちょ【不器用】 《京》
ぶきん ぶく ぶくちん ぶくてん ぶくと ぶくりん 河豚
ふくぶくしか 太って豊か 豊かで幸福そう
ぶくぶく 膨れる 太る ②溺れる
ふくらかす《京》 ふくらまする 膨らませる
ふくらはぎ〈脹ら脛〉 脛の後側上部 腓 **calf**
ふぐり〈陰囊〉 辜丸 金玉 「犬のふぐり」
ふくる【更ける】 夜になって時間が経つ 季節が深まる
ふくる 古語【老く】 老ける 老いる 年をとる 《日ポ》
ふくる【耽る】 夢中になる 心を込める 「色恋にふくる」
ふくるる ぶくるる【脹れる】 膨らむ ②むくれる 《日ポ》
ふぐわい【不具合】 不適當 不適切 不都合 ②不調
ふけ〈雲脂〉 **scurf** 頭皮から剥がれ落ちた表皮
ぶげんしゃ 近世語【分限者】 金持ち 富豪 **rich man** 《日ポ・京》
ふこうい ふこうして ふこーて 深くて 深すぎて
ぶこつもん【無骨者】 不作法な人 不都合者 ②才能無し
ぶさいく【不細工】 出来が良くない ②不器量 《日ポ・京》
ふざかつぷ ふざぼうず ふざんかつぷ【膝関節】
ふさがる 古語【塞がる】 閉じてある ②胸が詰まる
ふさぎこむ ふさっこむ【塞ぎ込む】 憂鬱になる 気が詰まる
ふさぐ 古語【塞ぐ】 **block** 閉じる **shut** 蓋をする
ふさしかぶり ふさしゅー【久し振り】 [ひ]の転音
ふさばけ【不捌け】 処理が遅い 捌らない
ふさわしゅうなか ふさわん 相応しくない
ふしえ(せ) 古語【布施】 仏僧に施す物品や金銭(仏教語)
ふしえ(せ) 当て布 接ぎ当て 繕い 破れの補修 《日ポ》
ふしえーだ ふしゅーだ 古語【塞ぐ】 蓋をした 閉じた
ふしえ(せ)ーどく ふしゅーどく 塞いでおく
ふしえ(せ)こっけ 何度も繕った着物
ふしこっぷ 樹木の節
ふしぶし【節々】 ②関節
ふじゅうか ふじゅか【不自由】 物が不足する 貧しい
ぶしゅうぎ【不祝儀】 不幸な出来事 ②葬儀
ふしょうぶしょう【不承不承】 嫌々ながら 渋々 仕方なく

ぶしょうもん〈無精者〉 怠け者

ふしん 古語【普請】《梵語》 **building** 土木建築をする 工事 ②禅寺の工事

ぶす ぶすくれ ぶすけ【無粋】 粋でない人 野暮な人 醜女 醜男 不機嫌

ぶすくるる ぶすくれる ご機嫌斜め 不機嫌 愛想が悪い

ぶすくれづら 不機嫌な顔 ふて腐れた顔

ぶすぶす ぶすぶす 簡単に突き刺さる

ふすま〈麩〉 製粉するとき出る粕 小麦の外皮（飼料）

ふする ふせる【伏せる】 うつ伏せになる ②病気になる ③苗を床に移す ④隠す

ふせする 繕う 衣服の破れを補修する

ふせつとる 伏せる ②病気になる

ふぞう 財布《牛深》

ふそうおう【不相応】 ふさわん 似つかわしくない

ふた ふたぐち ふちゃー ふちゃーぐち ふてー【額】

ふたあえ【豚和え】 野菜類を味噌で和えた料理

ふだいか 古語【ひもじい】 腹が減った hungry 《牛深》

ふたぐ 古語【塞ぐ】 **block** 蓋をする 閉じる **shut**

ふたっづれ ふちゃっづれ【二人連れ】

ふたつとめ ふちゃつとめ【二つとも】 ②二人共

ふたぶた 大き過ぎ ぶかぶか

ふためく 慌ててバタバタする 立ち騒ぐ

ふたりばりー ふちゃーりばり 二人お揃いで **avec**

ふたるいでね《牛深》 打つぞ 殴るぞ（俺から打たれるぞ）

ぶち 古語【鞭】 鞭 **whip** 《京》

ぶち 古語【斑】 斑点 **speck** 斑紋 まだら《日ポ》

ぶちかます 叩きのめす 打ち伸す 負かす

ぶちくうだ ぶちこうだ 打ち込んだ 叩き込んだ 入牢

ぶちこわす【打ち壊す】 駄目にする

ぶちぶくれ〈斑脹れ〉 皮下出血

ふちゃー ふちゃがしら ふちゃぐち ふてー【額】 眉の上

ふちゃーり ふちゃり【二人】《下浦 新和》

ふちゃべら【頬】 **cheek** 《志岐》

ぶちようづら ぶच्चょづら【仏頂面】 膨れっ面《京》

ぶちようほう 古語【無調法】 粗相 粗忽 不行き届《京》

ふちよーり ふちより ふとーり ふとり【一人】

ふちよっで ふとりで ふとっで 一人で [ひ] の転音

ふつ キク科の多年草 蓬《日ポ》

ふっ… 接頭語 「ふっ魂消る」

ぶっ… 接頭語 「ぶっ千切るる」

ふっかじむ ふっかじゅむ 体を縮こめる

ふっかぶる【嘔き被る】 沸騰する ②大笑いする

ふっかぬぐ ふっくわぬぐ 脱ぎ捨てる
ふっかんがす ふっこがす 引き抜く ②根扱ぎする
ふっきやす ふつけす 《日ボ》 吹き消す
ぶっきん ぶっく【河豚】 フグ科の硬骨魚
ぶっく 古語【泡】 foam 泡粒
ふっくら ふっくらーと〔擬態音〕 柔らかく膨らんでいる
ふっくりかえる ふっくりかやる 引っ繰り返る
ふっこがす 引き扱ぐ 引き抜く 〔ひ〕の転音
ふっこぐる 引き扱げる 引き抜ける 〔ひ〕の転音
ふっこぼる 凹む
ふっこべえーた ふっこべた 噴き零した
ぶっこみ 全部含めて 一緒にして
ぶっこむ【打ち込む】 勢い良く中へ入れる
ぶっこわす【打ち壊す】 駄目にする
ぶっそむなか【物騒】 danger 穏やかでない 危ない
ぶったくる ぶつつらかす 振る sway 振り回す
ふったけん ふったせん ふったで ふったでか 降ったので
ぶったたく 強く叩く 殴る strike
ぶったまがる ふったんがる 魂消る びっくりする 驚く
ぶっちぎる【振り千切る】 無理に引き千切る
ぶちょうづら ぶちよづら【仏頂面】 膨れっ面《京》
ぶつつ ぶつぶつ 粒 grain 泡 foam 泡粒 ②湿疹 面皰 pimple
ふつつかもん【不束】 無骨者 下品 気が利かない人
ふつつく 引っ付く くつつく
ぶつつぶす【潰す】 crush 潰してしまう
ぶつつり いちきる 近世語【ぶつつり】 ぱっさり切り離す
ふつつる ふつる ふてる【捨てる】 廃棄する《京》〔す〕の転音
ふってた ふてた【捨てた】〔す〕の転音《天草本イソホ物語》
ふってっけー ふっててけー 捨ててこい
ふってつらかす ふてつらかす 捨て散らす 〔す〕の転音
ぶっとおし 続け様 引き続き 休まず続ける
ぶっとばす 勢い良く走る 激しく突き跳ばす
ふっとる 降っている 降りている
ふっばい【引っ張る】 〔ひ〕の転音《牛深》
ふっばさまる【挟まる】
ぶっばん ぶっばんさん【仏飯】 仏壇に備えるご飯
ぶつぶつ 泡 ②発疹 できもの
ふっぼがす 孔をあける 穿つ dig
ふつる ふてる【捨てる】 廃棄する《京》〔す〕の転音
ぶて〈不手〉 不器用 苦手「ぶてなもんで」不器用ですから

ふでい 皮膚がひりひりする《牛深》
ふてー ふてゃー【額】 眉の上〔ひ〕の転音
ふてー ふとか【太い】 thick 大きい big 太い
ふてーこついう 大きいことを言う 大法螺を吹く
ふてーつらしとる 大胆不敵 不適不適しい 凶太い
ふてーめあう ふてーめにあう 酷い目に合う
ふてーもん ふとさー 大きいな 太さよ 大きいものだ
ふてくさる ふてくさるる 古語【不貞る】 不貞腐れる 不満があつて拗ねる
捨て鉢になる あたり散らす
ふでけ【不出来】 不作 出来が悪い
ふてぶてしか 凶太く凶々しい 横着 横柄
ふてね【不貞寝】 ふて腐れて寝る 捨て鉢
ふでる【火照る】 暑く感じる 皮膚が焼けてひりひりする
ふと【人】 man 人間〔ひ〕の転音《牛深》
ふとう ふとーげん ふとうに 太く 太さ加減に 大き目に
ふとうい ふとうして 太すぎて
ふとうこもう ふとこも 大小とり混ぜて
ふとうたこうなる ふとたこなる 体が大きく成長する
ふとーつ ふとつ【一個】 one 同じ〔ひ〕の転音
ふとーつつくら ふとつつくら 同衾 共寝 添い寝
ふとーなる ふとなる 太くなる ②大きくなる 成長する
ふとうふとう ふとぶとと【太太く】 大大的に 大規模に
ふとーり ふとり【一人】 one person 〔ひ〕の転音
ふとえ ふとんえ【他人の家】 〔ひ〕の転音
ふとかしー ふとかもん 大人 adult 大きな物 big
ふとかったー 大きいな 大きいのだな
ふとくら【懐】 懐中 胸の内側 和服の胸部分 ①金回り 所持金
ふとさー 太いな 大きいな 太いことよ
ふとどきもん【不屈者】 法に背いた者 罪人 不埒者
ふとはな【一花】 一時期 暫くの間 短時間
ふとぶとうする 見栄を張る 物事を派手にする
ふなと【船津】 港 漁師村 漁村 fishing village
ふノよか 古語【符】 護摩符 運がよい 恵まれている lucky
ふノわるか【符が悪い】 運が悪い unlucky
ぶノわるか【歩が悪い】 割が悪い
ぶびき〈歩引き 分引き〉 代金の割り引
ふびんか【不憫】 可哀想 気の毒 哀れな様 幼けない
ふまいる〈暇要る〉 時間が掛かる〔ひ〕の転音《牛深》
ふまゆる ふんまゆる 抛り所にする ②足で踏む《日ゴ》
ふみもん ふんもん【履物】 footwear

ふむ【踏む】 ②履く 履物を足につける《日ポ》
ふむき【不向き】 適していない 不適応
ふもとり〈不悖り〉 不捌け 事が順調に運ばない ②意に反する
ふやくる ふやける 水分を含んで膨張する
ふゆーか 無精 物臭 indolence 億劫がる
ふゆうじ ふゆじ 無精者 怠け者 idle fellow 物臭 怠慢 ぐうたら ずぼら
②寒がり《宮地岳》
ぶゆーじんか【不用心】 注意緩慢 用心が足りない
ふゆる 古語【増ゆ】 増える 数や量が多くなる
ぶよぶよ 締まりなく太っている 水膨れ
ふらーっとする ふらーふらーする 目眩がする ふらつく 酔う
ぶらさがり 既製品 redy-made ②縊死
ぶらさがる 垂れ下がる ②欲しい物が手の届くところにある
ぶらさぐる ぶらりと提げる 宙づりにする
ふらす 降雨 rainfall お降りになる(事象敬語)
ふらちもん 古語【不埒】 不届きな者
ぶらちん 素っ裸 ②水泳パンツを付けずに泳ぐこと
フラッキ フラホ 《オランダ語》 vlag 旗 フラッグ flag
ふらふら〔擬態音〕 不安定 揺れる 体や考えが不安定 ②歩き回る
ぶらぶら〔擬態音〕 無就労で何となく暮らす ②当てなく歩き回る
ふらるる ふられる【振る】 嫌われる 失恋する broken heart
ブランコ 《ポルトガル語》 balanco 遊具 鞦韆
ぶらんぶらん ぶらさがって揺れる
ぶり 土砂運搬用具の籠 畚 basket 《日ポ》
ふりー ふるい【篩】 編み目を通して選別する道具
ふりー ふるか【古い】 old
ぶりがえす《京》 ぶりがやす 病気を再発する
ふりかぶっとる ふりかぶる 降りそうになる
ふりかぶる 振りかざす 頭上に振り上げる
ブリキ 《オランダ語》 blik 錫をメッキした薄い鋼板
ふりくーだ ふりこーだ 降り込んだ ②振り込んだ
ふりぐすり 漢方薬 煎じ薬
ふりする【振り】 それらしくする 姿格好を似せる
ふりそで【振り袖】 未婚女性の晴れ着《日ポ》
ぷりぷり 弾力のある肉体 ②怒る 立腹する
ぶりやる【放り遣る】 放る throw 放り投げる
ふりようだ ふりゆうだ 降り止んだ
ふりようでござす よく降りますね(挨拶ことば)
ふりよる 降っている
ふる 古語【放る】 leak ほう 排泄する 体外放出

ふる【振る】sway 撒き散らす sprinkle ②嫌う dislike
ぶる ぶるる【振る】sway 揺れる shake
ふるい ふるいけ【震い気】《日ポ》 高熱で悪寒がくる症状
ふるう【拾う】pick up ②選ぶ [ひ]の転音《牛深》
ふるうい ふる一て ふるうして 古くて 古すぎて
ふる一て ふるて 震えて
ふるか【古い】old
ふるみゃー ふるめー【振る舞い】 持てなし 接待
ふるる【触れる】touch 接触 ②触れ(回覧)を回す 知らせて回る
ぶるる【振れる】 揺れ動く ②脇にずれる ③迷う
ぶるんびゃー ぶるんべー《五和 佐伊津》 青蠅
ふれ【触れ】 広く一般に知らせる 回覧 吹聴 announcement
ぶれ【振れ】 揺り動かせ ②変動 change
ふれーひゃーる ふれーへーる《五和》 風呂に入る
ふればふるもん 良く降るものだ 土砂降りするよ
ふれもん【お触れ】 布告 役所からの通達文
ふれやく 古語【触れ役】 情報屋 おしゃべり
ぶん… 接頭語 「ぶん殴る」
ぶん【分】 区分ける 余分に残す ②身分 status ^{ぶんざい}分際 class
ふんかぬぐ ふんくわぬぐ 寝具を蹴り跳ばす
ふんきる ふんぎる 思い立つ ②発起する 発念
ふんくうで ふんこうで 踏み込んで
ふんくやす ふんこわす 踏み潰す 踏みつけて壊す
ふんこくる ふんたくる 何度も踏む
ふんしえ(せ)ーだ ふんしゃーだ 踏みつぶした
ふんじゃー ふんでえ ふんでや【放題】 無制限
ふんしゃがる ふんちやがる 踏む tread on 踏み付ける
ふんしゃぐ ふんちやぐ 踏み潰す
ふんぞりかえる 胸を反り返らせる 威張る proud
ふんたくる ふんたわす【踏み倒す】 踏みにじる 代金不払い
ふんだったー 踏んだのだよ ②踏んだのだね
ふんちらかす ふんつらかす 踏み散らす 矢鱈に踏み付ける
ふんつくる 足で踏みつける 抑圧する 弾圧する
ふんつらきゃーた ふんつらけーた 踏み散らした
ふんどる 踏んでいる 物を踏み付けている
ぶんどる 古語【分捕る】 強奪する 奪い取る
ぶんなぐる 思いっきり殴る strike
ふんなら それでは《牛深》
ぶんに【分】 余分に それ以上に 多く「分に奮発する」
ぶんにする 区分する 別にする

ふんのむ 飲み込む 飲む drink [ふん] は接頭語
ふんばずす 踏み外す 脱輪
ふんぱたがる 足を広げて立つ 立ちほだかる《日ポ》
ふんばる【踏ん張る】 踏み応える
ふんぴしえーだ ふんぴしゃーだ 踏み潰した 踏みつけた
ぶんぶんびゃー ぶんぶんべー 青蝇 ②うるさい人
ぶんぶん 怒る 立腹する
ふんぽがす 踏み破る 踏んで穴をあける
ふんまがる【曲がる】 bend [ふん] は接頭語